



## 日本語試験「日本語能力試験（JLPT）」

### 2019年の年間受験応募者数は過去最多の136万6020人

～海外受験者数は対前年比15%増、東南・南アジア地域の伸び顕著～

国際交流基金が実施する、日本語を母語としない人の日本語能力を測定し、認定する世界最大規模の日本語試験「日本語能力試験（JLPT）」の2019年の年間受験応募者数は、過去最多の136万6020人となりました。

海外での応募者数は、前年比で15%増加しました。最大規模の実施国である中国をはじめ東アジア地域で堅調に増加したことに加え、東南アジアで28%、南アジアで22%の顕著な伸びが見られたこと、在留資格特定技能1号の日本語能力要件であるN4レベルの受験者が34%増加したことから、日本での留学・就労ニーズ等を背景に、各地域における日本語学習への関心がますます高まっていることがうかがえます。

本試験は、国際交流基金と公益財団法人日本国際教育支援協会の2団体が、1984年から共催で実施しています。年に2回実施しており、第2回の試験は、海外75の国・地域、日本国内47都道府県で12月1日に行われます。

#### 記

#### 2019年日本語能力試験 概要（応募者数は速報値含む）

実施日：第1回 2019年7月7日 第2回 2019年12月1日

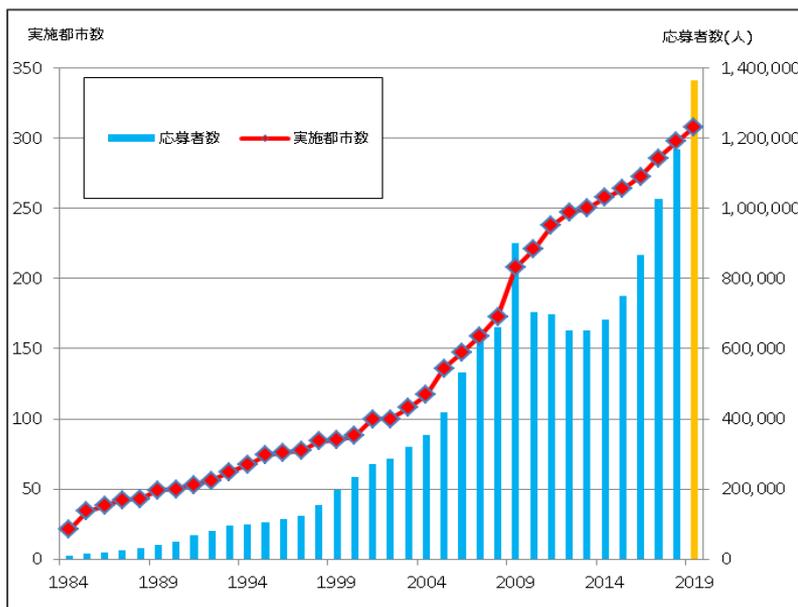
受験応募者数（年間）：136万6020人（海外88万6141人／日本国内47万9879人）対前年比 17%増  
 （第1回試験分）64万4104人（海外42万3604人／日本国内22万500人）同18%増  
 （第2回試験分）72万1916人（海外46万2537人／日本国内25万9379人）同16%増

※国際交流基金が海外実施を、公益財団法人日本国際教育支援協会が日本国内実施を担う。

実施国・地域、都市数（年間）：国内外計307都市（海外86の国・地域、260都市／日本国内47都道府県）

海外受験応募者数上位国・地域（年間）：中国、韓国、ベトナム

海外受験応募者数上位エリア（年間）：東アジア、東南アジア、南アジア



#### この件に関するお問い合わせ：

国際交流基金 コミュニケーションセンター（広報担当：熊倉、原田）

Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044

E-mail: [press@jpf.go.jp](mailto:press@jpf.go.jp)



今年の受験者は、背景に外国人の増加が影響を及ぼしている。また、海外からの受験者も増えている。

## ご報告

### 海外受験応募者数上位国・地域（2019年の第1回と第2回の合計）

応募者数上位3か国・地域は、中国、韓国、ベトナム。

応募者数上位3エリアは、東アジアで9%、東南アジアで28%、南アジアで22%増加。

増加率の顕著な国・地域は、モンゴル、ミャンマー、ネパール等。

	国・地域	応募者数(人)	前年比増加率
受験応募者数上位3か国・地域	1位 中国※	331,233	14%
	2位 韓国	103,821	-1%
	3位 ベトナム	91,423	12%
受験応募者数上位3エリア	1位 東アジア	525,689	9%
	2位 東南アジア	262,728	28%
	3位 南アジア	51,626	22%
増加率の顕著な国・地域	モンゴル	5,048	89%
	ミャンマー	68,027	80%
	ネパール	8,285	49%

※香港・マカオを含む。

### 2019年第2回（12月）日本語能力試験 概要（応募者数は速報値）

実施日：2019年12月1日（日）

実施都市：海外75の国・地域、238都市、日本国内47都道府県

実施レベル：N1～N5の5レベル（N1が最も難易度の高いレベル）

※レベル毎の認定（合格）の目安および詳細は、後頁をご覧ください。

海外受験応募者数上位国・地域：上位3か国・地域は、中国、ベトナム、韓国。

その他の国・地域では、ミャンマー、インドネシア、フィリピン等の増加が顕著。

国・地域	応募者数(人)	前年同回比増加率
1位 中国※	158,474	12%
2位 ベトナム	48,667	16%
3位 韓国	48,374	-11%
4位 台湾	43,131	3%
5位 ミャンマー	38,558	78%
6位 インドネシア	19,571	39%
7位 タイ	19,193	9%
8位 インド	17,494	17%
9位 フィリピン	13,744	24%
10位 米国	7,072	3%

※香港・マカオを含む。

### 在留資格「特定技能」受入対象9か国でのN4レベル応募者前年比増加率

9か国でのN4レベル総応募者数増加率：55%（2019年6万1390人／2018年3万9641人）

国別増加率（増加率が高い順）：

ネパール 395%／カンボジア 132%／ミャンマー 125%／インドネシア 88%／モンゴル 39%／ベトナム 32%／フィリピン 29%／中国 26%／タイ 12%

※N4レベル：簡単な日本語が理解でき、ゆっくりしたスピードでわかりやすく話しかければ、内容がほぼ理解できる

### この件に関するお問い合わせ：

国際交流基金 コミュニケーションセンター（広報担当：熊倉、原田）

Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044

E-mail: [press@jpf.go.jp](mailto:press@jpf.go.jp)



HARADA

今回の受験の背景に、外国人の増加が影響を及ぼしている。材料の拡大は、外国人の増加が影響を及ぼしている。材料の拡大は、外国人の増加が影響を及ぼしている。



### ■日本語能力試験認定の目安 (N1～N5)

N1 が最も難易度の高いレベル

レベル	
N1	<p><b>幅広い場面で使われる日本語を理解することができる</b></p> <p><b>読む</b> ・幅広い話題について書かれた新聞の論説、評論等、論理的にやや複雑な文章や抽象度の高い文章等を読んで、文章の構成や内容を理解することができる。 ・さまざまな話題の内容に深みのある読み物を読んで、話の流れや詳細な表現意図を理解することができる。</p> <p><b>聞く</b> ・幅広い場面において自然なスピードのまとまりのある会話やニュース、講義を聞いて、話の流れや内容、登場人物の関係や内容の論理構成等を詳細に理解したり、要旨を把握したりすることができる。</p>
N2	<p><b>日常的な場面で使われる日本語の理解に加え、より幅広い場面で使われる日本語をある程度理解することができる</b></p> <p><b>読む</b> ・幅広い話題について書かれた新聞や雑誌の記事・解説、平易な評論等、論旨が明快な文章を読んで文章の内容を理解することができる。 ・一般的な話題に関する読み物を読んで、話の流れや表現意図を理解することができる。</p> <p><b>聞く</b> ・日常的な場面に加えて幅広い場面で、自然に近いスピードの、まとまりのある会話やニュースを聞いて、話の流れや内容、登場人物の関係を理解したり、要旨を把握したりすることができる。</p>
N3	<p><b>日常的な場面で使われる日本語をある程度理解することができる</b></p> <p><b>読む</b> ・日常的な話題について書かれた具体的な内容を表す文章を、読んで理解することができる。 ・新聞の見出し等から情報の概要をつかむことができる。 ・日常的な場面で目にする難易度がやや高い文章は、言い換え表現が与えられれば、要旨を理解することができる。</p> <p><b>聞く</b> ・日常的な場面で、やや自然に近いスピードのまとまりのある会話を聞いて、話の具体的な内容を登場人物の関係等とあわせてほぼ理解できる。</p>
N4	<p><b>基本的な日本語を理解することができる</b></p> <p><b>読む</b> ・基本的な語彙や漢字を使って書かれた日常生活の中でも身近な話題の文章を、読んで理解することができる。</p> <p><b>聞く</b> ・日常的な場面で、ややゆっくりと話される会話であれば、内容がほぼ理解できる。</p>
N5	<p><b>基本的な日本語をある程度理解することができる</b></p> <p><b>読む</b> ・ひらがなやカタカナ、日常生活で用いられる基本的な漢字で書かれた定型的な語句や文、文章を読んで理解することができる。</p> <p><b>聞く</b> ・教室や、身の回り等、日常生活の中でもよく出会う場面で、ゆっくり話される短い会話であれば、必要な情報を聞き取ることができる。</p>

### ■合格者による試験結果の活用例

「高度人材に対するポイント制による出入国管理上の優遇制度」でのポイント付与 (N1、N2)  
EPA (経済連携協定) に基づく看護師・介護福祉士候補者選定の条件 (インドネシア、フィリピン、ベトナム)  
在留資格特定技能 1 号の日本語能力要件 (N4 以上)  
在留資格「留学」の日本語能力要件 (N5 相当)

以上

### この件に関するお問い合わせ :

国際交流基金 コミュニケーションセンター (広報担当 : 熊倉、原田)  
Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044  
E-mail: [press@jpf.go.jp](mailto:press@jpf.go.jp)



今回の受験  
応募者増加  
の背景に  
は、外国に  
材を入れた  
影が拡がる  
のかもしれない。  
まるせんね。